

平成29年 3月定例会

3月10日から23日まで開催。
32議案が提出され、全議案が可決された。



新庁舎建設工事の現況（4月2日）

平成29年度黒潮町一般会計当初予算 合併後3度目の100億円超大型予算に 純合計予算10.3%減の144億5727万円（3P）

平成28年度黒潮町一般会計補正予算
5億円余減額、総額124億円余に
繰越明許費総額30億3653万円

繰越明許費総額30億3653万円

●平成28年度一般会計補正予算

5億3828万円を減額し、歳入歳出総額を124億2643万円とするもの。

補正概要は、それぞれの事業の入札減や、決算見込みによる減額補正が主なものとなっている。可決（全員）

歳出

主な補正

■道路新設改良費

△1億3774万円

社会資本整備事業への国庫補助金の配分の減額や、入札減などによるもの。

■災害復旧費

△7201万円

実績見込みによる清算と、不用額の調整によるもの。

■都市計画費

△5735万円

町道新庁舎防災広場線他1路線や、城山宅地造成関連事業の実績見込みによるもの。

Q 森 治史議員

この減額の理由は。また、住民の方々が一番気にされている新庁舎関連工事の完成予定に遅れはないか。



町道新庁舎防災広場線工事の現況（4月2日）

A 金子まちづくり課長

国からの内示額が、当初より4100万円低くなり減額となった。庁舎関連の建物等の建設は、現在、順調に進んでいる。アクセス道路や駐車場関係の工事も平成29年度予算で工事発注をしていく予定だが、駐車場の関係で、再度調整等も必要かとは考えている。

■佐賀地区漁業集落環境整備事業費 △2556万円
国庫補助金の配分減や、各事業補助金の入札減、及び決算見込みによる減額。

Q 森 治史議員

この場所と減額の理由は。場所が下分地区避難路であれば、住民からの要望があった土地は購入しているか。

A 尾崎 海洋森林課長

場所は、下分地区避難路で、農協から郵便局への道路で避難路になる。